

くまもと物語 15

装飾古墳



チブサン古墳

古墳を「日本芸術の源泉」として賞賛しました。これらの文様は何を意味し、何のために描かれたのでしょうか。

円は鏡を表すという説が有力です。古代、鏡は権力の象徴で、悪魔を追い払う力がありました。武器にも同じような意味があり、死者を守るために描かれたとみられます。チブサン古墳内、壁正面のオバケのような壁画や、鍋田横穴墓入口の弓を持ち両手を広げた人物などを威嚇しているようです。

文様から古代人の思想が想像されます。

● **全国の四割近くが熊本県に集中**

装飾古墳は全国で五百基ほど見つかっています。そのうち熊本県には全国の四割近くの百八十六基が確認されています。五世紀初めに八代市で出現し、天草・宇土半島、熊本市とその周辺を経て、六世紀初めには菊池川流域に広がりをみせ、ここに最も多くの装飾古墳があります。

そこに描かれるのは、円や三角などの幾何学文様や、武器などの道具類、人物や馬などの像があり、形や色彩もバラエティーに富んでいます。



鍋田横穴墓群27号墓

● 古代の繁栄を物語る装飾古墳

熊本で出現した装飾古墳は、九州各地さらには全国へ広がって行きます。古代の熊本に全国に発信する高い文化があつたことを物語っています。

この文化的遺産を後世に残すためにオープンしたのが、県立装飾古墳館（鹿本郡鹿央町）です。装飾古墳と古代の生活が一目で分かる展示がなされています。また、装飾古墳の芸術的価値に着目した県立美術館にも、レプリカなどの展示が行われています。

装飾古墳を通して私たちは、古代ロマンというもう一つの「豊かなくまもと」を実感することができます。

装飾古墳の分布



千金甲1号古墳

熊本と福岡を結ぶ情報とビジネスの拠点「熊本県福岡事務所」

福岡の中心地。天神にそびえるアクロス福岡の11階。ドア越しに見える色とりどりの県産焼酎のディスプレイが、訪れる人々をときめかせてくれます。

139平方メートルの明るくさわやかなワンルーム。入り口の県内観光地や物産品を紹介するコーナーには、い草のいすが用意してあります。職員は全部で9名。てきぱきと仕事をされています。奥の応接コーナーには、7、8人の来客。昨年7月の開設以来1,200人を超える訪問者や電話による問い合わせがあつたとのこと。その9割近くが福岡にお住まいの方で、ほとんどが観光情報を得るためのものだったそうです。

事務所の主な業務は、人口500万の福岡経済圏をターゲットとしたビジネスサポート。昨年

9月の生産連携商談会では、福岡県内35の企業が参加、うち2つの企業で受注が成立、18の企業が受注に向けての調整中だとか。また、10月の熊本県特産品商談会では、現在までに5つの企業が商談を成立させ、その他の多くの企業も商談中ということでした。

取材中に県人会の方からの連絡がありました。人的ネットワークの構築という視点か

ら、県人会や関係団体、企業との交流は大切な活動です。

「(これらの人々と) 連絡を密にして共同でやっていく」姿勢の井川正明所長。「ビジネスの窓口、情報発信の窓口として、頼られる存在になることが目標」と熱く語っていただきました。「試行錯誤しながら…」の前置きに、新しい事業を軌道に乗せることの大変さがうかがえました。

この日、JR博多駅構内のイベントスペースが、熊本県の観光物産のキャンペーンでにぎわっていました。そんなイベントの応援も大切な仕事のひとつです。熊本の魅力を余すところなく紹介して欲しいと思いました。

熊本県福岡事務所は、開設して半年。それは熊本と福岡のビジネスや観光などの拠点として確実に動き出しています。



くまもと女性特派員
光永 文代さん (一の宮町)



「今年度の事業が来年度のステップになる」という井川所長



熊本県福岡事務所

福岡市中央区天神1-1-1アクロス福岡11F
TEL 092-737-1313 FAX 092-737-1314

くまもと女性特派員レポート



県産品が並ぶコーナーは開放的で多くの人が訪れる

県広聴制度のご案内

知事への直行便

公共施設などに専用の封筒と便せんを置いています。県政へのご提案、ご意見をお待ちしています。

県政モニター

二百名の方々にご意見などをお伺いしています。

県民相談

県政に関する相談をお受けしています。

月・金曜日 9時～12時 13時～16時
096-383-1111 (内線3142・3143)

動く県政教室(県政バス)

応募により県の施設などを見学します。

県広報のご案内

「県からのたより」●年八回発行(偶数月)

「彩り」●A4判28ページ●年四回発行

●お申し込みは、千八十円(四回分の送料)の郵便切手を同封のうえ、下記まで。

「県からのたより」●「彩り」の点字版、録音版。詳しくは、次まで。

熊本県点字図書館
(096-383-6333)

●「県からのたより」●月刊くまもと情報

●毎月最終日曜日と月曜日

●毎週土曜日 11時55分～13時

●毎週土曜日 11時55分～13時

●年間九本(三〇分八本・六〇分一本)

●KAB「くまもとウィークリー」

●毎週日曜日 17時55分～19時

●RKK「ふれあいくまもと」

●毎週月・土曜日 10時25分～11時

●FMK「県庁ダイアリー」

●毎週月・金曜日 7時30分～7時56分

●CITYFM「look in くまもと」

●毎週木曜日 18時30分～19時

●毎週木曜日 18時30分～19時

●毎週木曜日 18時30分～19時

ホームページ

<http://www.kings.co.jp/kumamoto-pref/>

「県からのたより」へのご意見をお待ちしています。

あて先
〒862-8570
熊本県広報課「県からのたより」係
※県庁の住所は不要です。
☎ 096-385-2096
FAX 096-386-2040